

広報

ひろば

NO. 471
平成9年11月10日



楽しみながら防火に関心 『消防ひろば』を開設



〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL 0257-68-3111 FAX 0257-68-3828
発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社 (毎月10日発行)

人口の動き	
—11月1日現在—	
男	4,241 (－8)
女	4,318 (±0)
計	8,559 (－8)
世帯数	2,266 (－3)
() は前月比較	

平成9年9月30日現在の町の財政状況をお知らせします

町の財政状況を、皆さんから理解していただくために、毎年五月と十一月に財政事情の公表をしています。今回は、平成九年度上半期の予算執行状況や基金(預金)、町債(借金)の状況について紹介いたします。

予算の執行状況

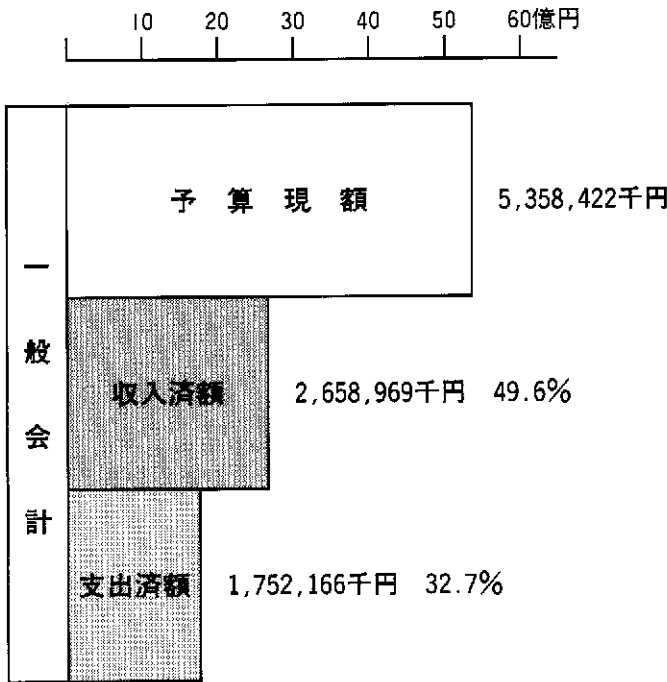
町には、一般会計と事業に応じた六つの特別会計があります。それぞれの平成九年度上半期における予算の執行状況は、次の図表のとおりです。

一般会計の収入済額は二十六億五千八百九十六万九千円で、予算対比四十九・六パーセントの執行率となっており、前年よりも二・八ポイント上回っています。

支出済額は十七億五千二百六十六万六千円で、執行率三十二・七パーセント、前年比では三・六ポイントの減となっています。

六つの特別会計の中で、農村集落排水事業の予算規模が大きく、引き続き巨費を投じての工事を行っていることがわかります。逆に、下水道事業の予算は、千手地区の下水道整備が終わりに近づいてい

予算の執行状況



基金の状況

そのため、昨年の半分以下になっています。これら会計の歳入は、工事費の財源となる補助金や町債が下半期に収入されるため、小さな執行率となっています。

合計額を前年九月末現在と比べると、四億七千九百八十七万円、十九・五パーセントの増となっています。これは、財政調整基金と克雪住宅資金貸付基金が大幅に増えたためです。

町債の状況

合計額を前年九月末現在と比べると、一般会計及び下水道事業特別会計が大きく伸びたため、十三億二千六百五十六万円、十八・三パーセントの増となっています。

計画的に財政運営

大変厳しい財政状況とはなっているものの、今後も限られた予算を計画的、効率的に執行するように努めていきます。

町長室からこんにちは

町誕生四十周年を記念して実施されたかわにし自満祭も、本年は第二回を迎え、改築なった総合体育館などで開催されました。初日こそ雨にたたられましたが、二、三日は小春日和に恵まれ、皆様の足どりも軽く、各会場とも盛況の裡に無事終了することができ、有難うございました。

かわにし自満祭は、役場、農協及び商工会で実行委員会を編成し、協力して実施しています。三者の総合力を結集して、町民の皆様一人ひとりが自慢でき、満足できるような町一円のお祭りをしたいとして、開催されたものです。

一日は、本年の豊作に感謝し、各部門に優れた成績を収められた個人、団体を表彰する農業感謝祭を始め、中学校のピアノ開きが行われました。牧千恵子さんのピアノと立原撰子さんのヴァイオリンでの即興曲「心やさしく、豊かで、

のどかな川西町」をイメージした「サウンド・オブ・川西町」は、特に聴衆が魅了され、素晴らしい思い出となりました。

文化祭の各種展示は、記録的な出品数となったばかりでなく、技術的には高水準の作品の数々に、生涯学習に参加されている皆様のご精進に思いを新たに致しました。

恒例の屋台村は、二日の快晴で売上げ回復とのこと、ご苦労様でした。ビデオ上映は、わが町の諸行事や風景を画面で見れる面白さにぎわっていました。

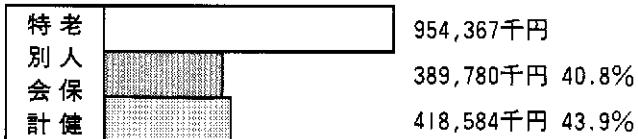
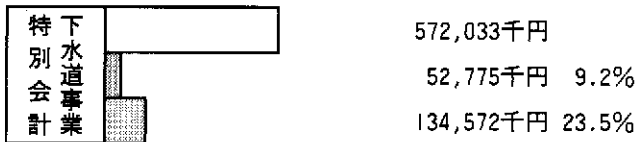
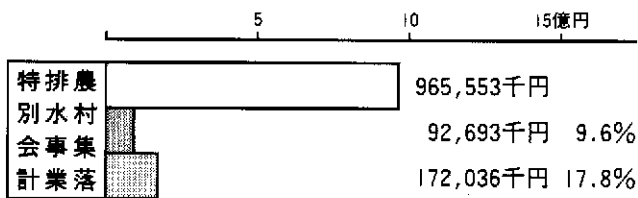
民謡とおどりの祭典には、四十五演目のロングランで、出演、聴衆、応援者それぞれ十分堪能されたことでしょう。

最終日の夢きやらばん公演は、脚本から出演者まで町内の素人集団でしたが、上野小三年生有志の参加があり、幅広い仲間づくりで行われました。入場無料の昨年を上回るお客様の温いご声援を頂きました。若者と主婦の連携が、町に新しい活力の胎動を感じました。

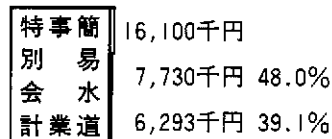
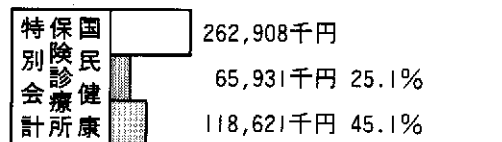
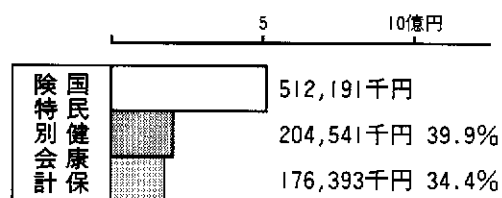
町全体のお祭りとして、雪まつりに次ぐ自満祭も、今後とも一層盛況でありますよう祈念しています。



屋台村の休憩所でひとときを楽しむ皆さん



特別会計



凡例	予算額	
	収入済額	執行割合
	支出済額	執行割合

町債(借金)の状況

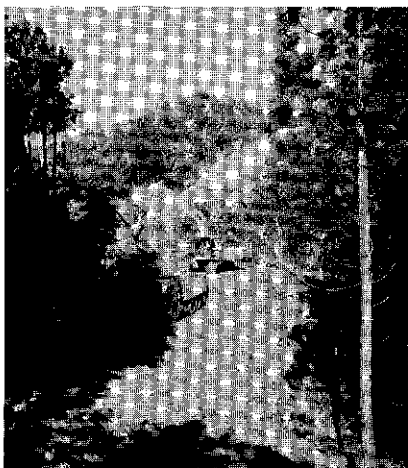
(単位:千円)

区分	9年9月末現在高
一般会計	4,969,250
国民健康保険診療所特別会計	385,683
簡易水道事業特別会計	64,962
農村集落排水事業特別会計	1,291,843
下水道事業特別会計	1,881,787
合計	8,593,525

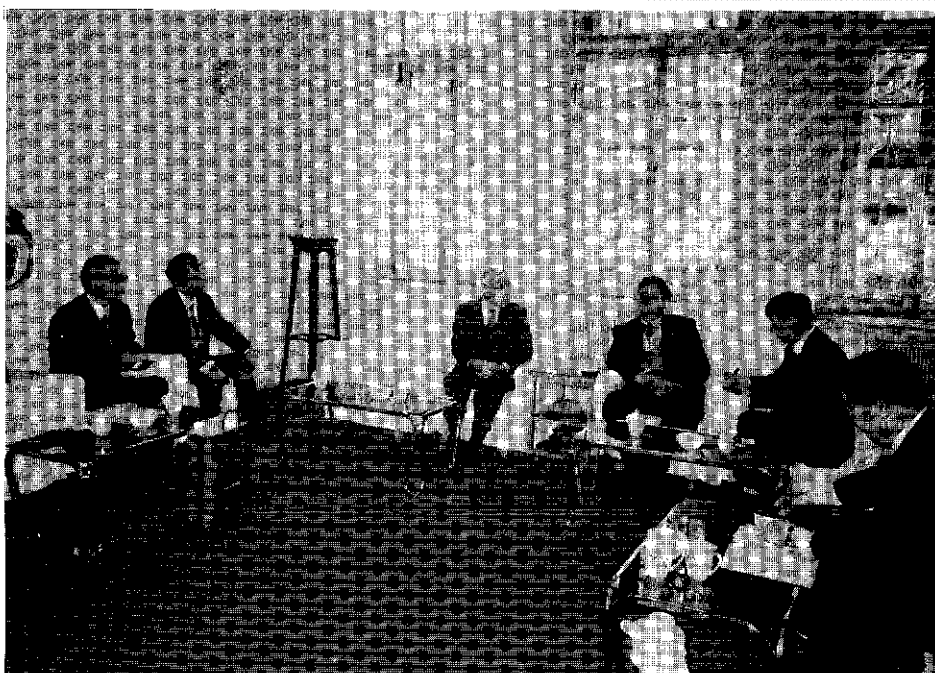
基金(預金)の状況

(単位:千円)

区分	9年9月末現在高
土地開発基金	147,544
財政調整基金	965,195
減債基金	148,598
一般	
藤巻褒賞基金	2,391
豪雪対策基金	97,313
克雪住宅資金貸付基金	250,000
文化会館建設基金	476,570
まちおこし基金	408,329
地域福祉基金	173,889
ふるさと・水と上保全基金	39,000
スキー場建設基金	10,162
国民年金印紙購買基金	16,561
国保	
国民健康保険給付準備基金	188,054
下水	
まちおこし基金(居住環境資金)	23,000
合計	2,946,606



早期完成を目指し、急ピッチで工事が進む中子台地～節黒城跡連絡道



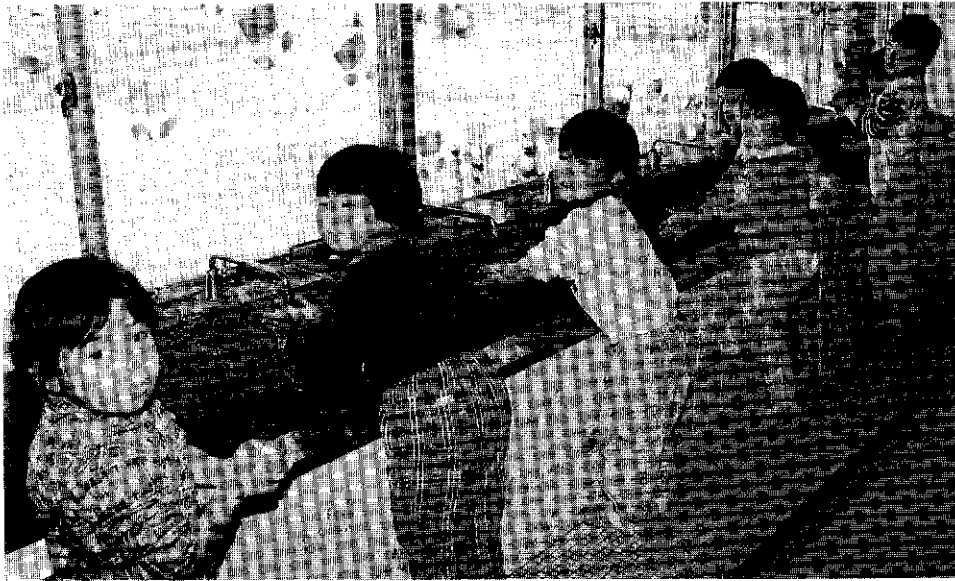
10月23日 黒龍江省人民政府外事弁公室で交流について打合せをする町長(左から3番目)、ほか関係者

議会報告

十月十七日、第八回川西町議会臨時会が開かれました。会期は、

一日間です。
 まず、平成九年度川西町一般会計補正予算(第五号)へ卓球交流について、中国黒龍江省教育委員会と具体的協議をするための旅費及びビニールなどのごみ焼却時に発生するダイオキシン対策に要する経費が原案どおり可決され、次に、「道路整備財源の充実強化に関する意見書」ほか一件の意見書が原案どおり可決されました。

お届けします『安全でおいしい水』



◀ごはんの前はよく手を洗います (千手保育園にて)

「蛇口をひねると水が勢いよく出る」。どこのご家庭でも見られる日常的でごく普通の風景。でも、水道水をお届けするまでには、左図のようにいろいろな施設や段階を踏まなければなりません。そういう意味からいえば、水道は私たちの暮らしに欠くことのできない共有の財産といえるでしょう。

区 分	上 水 道	室 島 簡 水	白 倉 簡 水
水 源	深井戸	湧水	湧水
浄 水 施 設	千手浄水場	室島浄水場	白倉浄水場
検 査 種 別	基準項目 (46項目)	基準項目 (46項目)	基準項目 (46項目)
検 水 種 別	給水栓水	給水栓水	給水栓水
水 温	25.8℃	22.8℃	23.0℃
採 水 年 月 日	9月8日	9月8日	9月8日
採 水 場 所	岩瀬地内	室島地内	小白倉地内
採水時残留塩素	0.2mg/ℓ	0.2mg/ℓ	0.1mg/ℓ

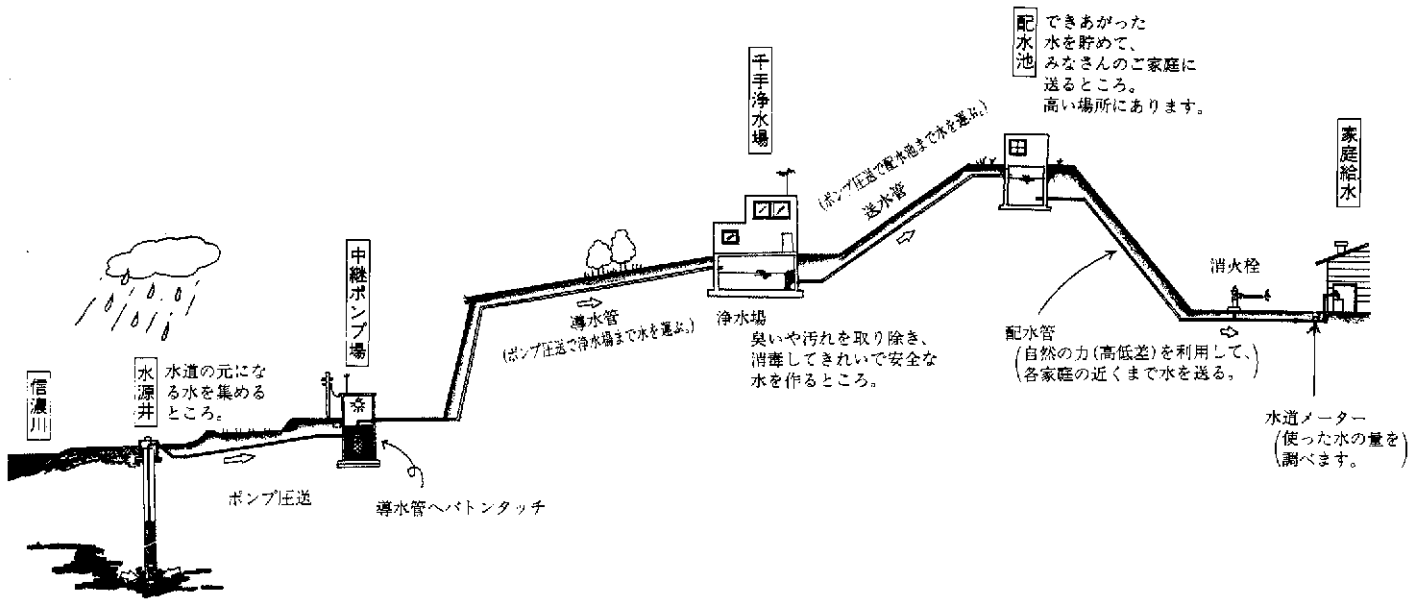
水は、お子さんからお年寄りまでが毎日使うものです。まず安全性が確保されなければなりません。町では、毎月水質検査を実施しています。次の表は、九月に行った水質検査の結果です。

分類	検 査 項 目	水 質 基 準	検 査 結 果		
			上 水 道	室 島 簡 水	白 倉 簡 水
病原生物	一般細菌	1ml中100以下	0	0	0
	大腸菌群	検出されないこと	検出しない	検出しない	検出しない
無機物質 重金属	カドミウム	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	水銀	0.0005mg/ℓ以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
	セレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	鉛	0.05mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.003
	ヒ素	0.01mg/ℓ以下	0.003	0.002	0.001未満
	六価クロム	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	シアン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/ℓ以下	0.5	0.3	0.8
	フッ素	0.8mg/ℓ以下	0.09	0.08未満	0.08未満
	一般有機化学物質	四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満	0.0002未満
1,2-ジクロロエタン		0.004mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
1,1-ジクロロエチレン		0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ジクロロメタン		0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
シス-1,2-ジクロロエチレン		0.04mg/ℓ以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
テトラクロロエチレン		0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,2-トリクロロエタン		0.006mg/ℓ以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満

査のうち上水道、室島簡易水道、白倉簡易水道の水道端末の検査結果を掲載したものです。検査項目は四十六ありますが、いずれも水質基準に適合しております。今後とも安心してご使用ください。

断水を伴う水道工事にご理解を
下水道工事や道路工事に伴う水道管の布設替工事、水道管の漏水などによる修理工事など、水道を

水源井からご家庭の蛇口までの水の流れ



分類	検査項目	水質基準	検査結果		
			上水道	室島簡水	白倉簡水
化学物質	トリクロロエチレン	0.03mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
消毒副生成物	クロロホルム	0.06mg/ℓ以下	0.011	0.004	0.009
	ジブロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.005	0.004	0.007
	プロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.002	0.003	0.005
	プロモホルム	0.09mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.018	0.011	0.021
農薬	1,3-ジクロロプロベン	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
	シマジン	0.003mg/ℓ以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
	チウラム	0.006mg/ℓ以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
	チオベンカルブ	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
色	亜鉛	1.0mg/ℓ以下	0.01未満	0.002	0.29
	鉄	0.3mg/ℓ以下	0.06	0.03未満	0.05
	銅	1.0mg/ℓ以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	マンガン	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
味覚	ナトリウム	200mg/ℓ以下	11.0	8.8	18.0
	塩素イオン	200mg/ℓ以下	5.0	7.0	11.0
	硬度 (カルシウム・マグネシウム等)	300mg/ℓ以下	54	35	170
	蒸発残留物	500mg/ℓ以下	150	110	280
	有機物 (総マンガン酸カリウム消費量)	10mg/ℓ以下	1.2	0.9	1.4
発泡	陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
におい	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	フェノール類	フェノールとして0.005mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
基礎的性状	pH値	5.8以上8.6以下	8.2	6.9	7.5
	味	異常でないこと	なし	なし	なし
	臭気	異常でないこと	なし	なし	なし
	色度	5度以下	2	1	2
	濁度	2度以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満

断水しての工事が必要となる場合があります。断水工事を実施する場合には、事前に関係するみなさんにお知らせするようにしております。しかし、予期せぬ水道管の切断や漏水の際には、広報車によ

る周知によるほかありません。下水道の普及など、私たちの生活環境が快適になるにつれて、年々水の需要が増加している今日、断水は直接生活に不便を感じさせることとなります。でも、水を安

定してお届けするために必要な工事ですのでご理解のうえご協力をお願いいたします。水道に関するお問い合わせは、環境整備課水道係(☎六八一三一 一内線一〇二)までどうぞ。

ごはんで乾杯!! すくやかライフ

平成九年は、六月から何回かの台風襲来があり、その影響を心配しました。しかし、当地域は被害もほとんどなく収穫を迎えることができました。自然の恵みを受け、また、農家の人たちの額に汗して結ばれたお米です。じっくりと大切に味わいたいものです。

最近、食べるものが豊富にある時代です。しかし、朝食抜きで学校や勤めに出る人も少なくないようです。朝はごはんのみそ汁を中心とした食事でお腹にグツと力をいれて出掛けましょう。欧米人も注目している、フランスよく栄養を摂取できる「日本型食生活」を改めて考えてみたいものです。

中魚沼農業改良会議生活部会(中魚沼市内の各市町村・各JA・中魚沼改良普及センター)では、米の消費拡大と日本型食生活の推進に取り組んでいます。

今回は、米の粉を使った手作りのおやつや郷土料理の紹介と、消費者からの米への思いを語ってもらいました。



あんぼ作りに精を出す保坂よねさん

お米の食べ方あれこれ 米の粉を使って

◆昔ながらのあんぼ

保坂よねさん風

津南町大井平の保坂よねさんは、あんぼ作り五十年のベテランです。よねさんの作るあんぼは柔らかく、中に入れる具もいろいろと工夫してあります。よねさんのあんぼを紹介いたします。

作り方

- ①米の粉を水で固めにこね、適当にちぎり、蒸し器で蒸す。
- ②①をもう一度よくこねる。(もちつき機を使ってもよい)
- ③適量を取り、具を入れて丸める。
- ④カタクリ粉の上に置き、乾いたら全体にカタクリ粉を少々まぶす。

*ヨモギを入れる場合は、つきかえすときに入れる。このとき、もちがさめてから入れるとヨモギの色がよい。

◆手軽でヘルシー

米粉の蒸カステラ

米の粉というと、団子やもち菓子のイメージがあります。でも、洋風のお菓子もできます。クリームのフルーツで飾って貴方なりの工夫を。おやつにどうぞ。

材料

上新粉(うるち米の粉)・・・1カップ
砂糖 ・・・ $\frac{3}{4}$ カップ

作り方

- ①上新粉とベーキングパウダーを一緒にふるう。
 - ②卵は白身と黄身に分け、白身をこのときに、砂糖を3回くらいに分けて入れる。黄身も良くかき混ぜておく。
 - ③泡立てた白身に黄身と上新粉、サラダ油をさつくりと混ぜる。
 - ④型にアルミホイルを敷き、サラダ油を塗る。
 - ⑤④の中に③の種を流し、湯気の立った蒸し器に入れて15〜20分分蒸す。
- *好みてレーズン、クルミ、さいの目に切ったサツマ芋、カボチャなどを混ぜてもおいしいです。

材料

皮 米粉(うるち米の粉7に対しもち米の粉3の割合)・・・1kg
具 変わり大根菜あん ・・・500g

- ①大根菜はゆでてみじん切り。
 - ②ニンジンも千切り。
 - ③切り干し大根は水に戻しておく。
 - ④油少々のみそで味をつける。
 - ⑤④を20等分に丸める。
- } 良く絞る。

すこやかボーヤ



◆消費者の声◆

川西の米

宮城県仙台市

山口佳子さん

昭和四十二年に千手を出て、早三十年がたつてしまいました。この三十年間ほとんど毎年、幸運にも川西の米をいただけてきました。

秋になりますと、宮城県の農家の方が丹精込めた新米もいただきます。しかし、主人も子供たちもすぐに「これは魚沼の米ではない」と文句を言います。お弁当やおにぎりを作った持たせますので違いがわかるようです。皆ちよつと太めの方が家なので、少し食べが悪い位がちよつどよいと思えます。でも、米がおいしすぎて、やはり我慢ができないようです。

最近になって、魚沼それも川西のお米が日本一だと言われていることを知りました。日本一のお米のできる故郷を持って、そのお米を食べられて私たちは、何と幸福

者なんだろうと思う今日このごろです。

このおいしい米を誇りに持っていつまでも作っていただき、私たちに食べさせてくださるようお願いいたします。

◆生産者の声◆

愛情をかけた分だけ

お米のおいしさが増す

三領 南雲隆三さん

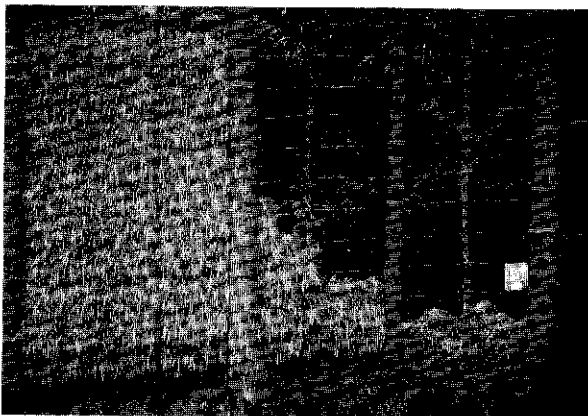
機械化が進んだ今日では、十月半ばともなると、川西町の稲刈りはほとんど終わります。しかし、私の作っている稲だけが取り残されたようにぼつんとはさ木にかかっています。このお米こそ米作りにごこだわり続け、有機肥料やEMボカシ肥料を使い天火で自然乾燥された、自称「魚沼のまほろしのコシヒカリ」なのです。同種のコシヒカリと玄米の状態を比べても一粒一粒が大きくてつやがありま

す。そして、ふつくらと炊き上がります。ご飯をかんでみると、何とも言えない甘みが口の中に広がります。今でもわが家では、毎日「もみがらかまど」でご飯を炊いています。このご飯が普及センターや役場、JA職員に半端じゃないほどの人気になってしまいました。「南雲さんちのご飯が食べたい」「お

にぎり食べたいたい」と言つては、昼どきになるとだれかが来ています。

最高においしいお米を作るためにいつも心掛けていることは、増収すると味が落ちるので、十アール当り八俵止まりに抑えています。そして、朝・昼・晩と日に三回、稲に話かけながら、孫子を育てるのと同じ気持ちで田んぼを回ります。

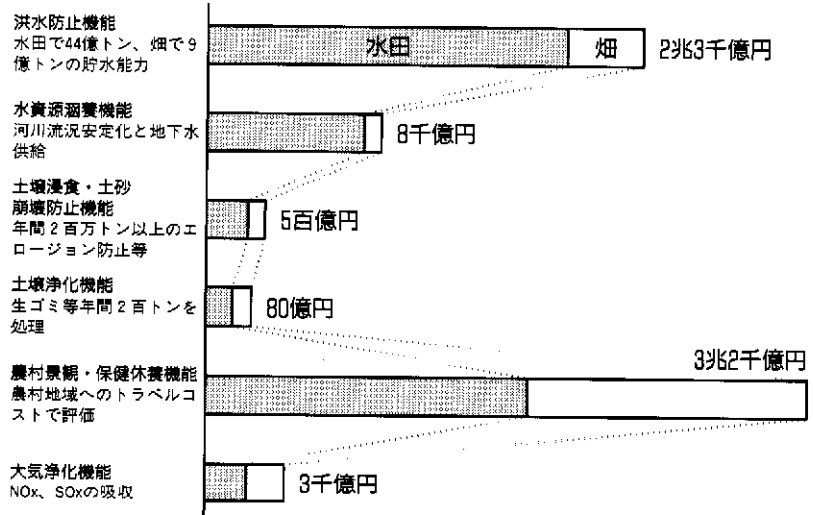
お米を作るときも、ご飯を炊くときも、わが家へ訪れる方にも精一杯の愛情をかけることが、私の生きがいなのです。



機械化が進み、はさ木で稲を乾燥させる風景は、だんだんと見られなくなつてしまふ作業の一つです

ご存じですか田の機能！

◆田畑の持つ公益的機能の評価



田んぼは、私たちの主食であるお米を作るという大切な役割を果たしています。また、その他に雨や雪を蓄え、「自然のダム」として洪水などの災害から土地を守る働きをしています。

日本中の田んぼでためられる水の量は、現在の洪水調節用ダムの約三倍にもなると言われています。また、地下水を潤し、きれいな水や空気を作るといった環境を守る働きや、収穫への祈りをこめたお祭りなど、人の心を和ませる役割も果たしています。

滋野一郎さん(野口)

秋の叙勲で栄誉



ることが決まり、十一月五日、県庁でその伝達式がありました。経歴は、次のとおりです。

十一月三日付けで秋の叙勲者が発表され、滋野一郎さん(70歳)が勲五等双光旭日章の栄誉を受け

議会議員歴(十一期・三十五年二カ月)
 30・4・30 橋村議会議員
 31・8・31 川西町議会議員
 5・8・31 川西町議会議員
 48・9・1 同議会議長
 52・8・31 同議会議長

62・9・1	同議会議長	56・8・1	同農村総合整備事業推進協議会委員
元・8・31	同議会議長	5・7・31	同議会議長
38・8・30	同産業経済常任委員	62・11・1	同農林総合整備事業推進協議会委員
40・8・31	同議会議長	4・10・31	同議長
46・9・1	同土木厚生常任委員	56・11・1	同臨時行財政調査会委員
48・8・31	同議会議長	58・10・31	同議会議長
58・9・1	同産業厚生常任委員	元・8・31	同地域休養施設運営委員会委員
60・8・31	同議会議長	58・9・1	同地域休養施設運営委員会委員
60・9・1	同総務文教常任委員	59・6・6	同企業誘致委員会委員
62・8・31	同議会議長	5・3・31	同企業誘致委員会委員
56・1・29	同豪雪災害対策特別委員	59・6・26	同農業共済損害評価委員会委員
56・6・24	同委員	62・7・2	同農業共済損害評価委員会委員
58・8・31	同委員	5・7・19	同農業委員会
56・12・23	同委員	59・7・20	同農業委員会
42・8・31	同委員	60・9・1	同青少年問題協議会委員
40・9・1	同委員	62・8・31	同水道事業推進協議会委員
56・4・1	同委員	61・4・1	同水道事業推進協議会委員
8・3・31	同委員	6・9・30	同水道事業推進協議会委員

きのこの鑑別講習会を開催

十月七日、ナカゴグリーンパークで、十日町食品衛生協会主催・川西町分會(柳田紀一分会長)共催による「きのこの鑑別講習会」が実施され、郡市内からおよそ二百人が参加。「きのこ」に関する正しい知識を学びました。

参加者が二、三日前に自分で採取したきのこを鑑別に持ち寄り、日本菌学会会員の布施公幹さんがそれらを手に取りながら、きのこの採取方法や毒きのこの見分け方などを説明。参加者は熱心に耳を傾けていました。

「分からないきのこは保健所へ持って行き、素人判断をしないこと」が大切です。きのこ中毒には十分気をつけましょう。



200種類ものきのこが持ち寄られました

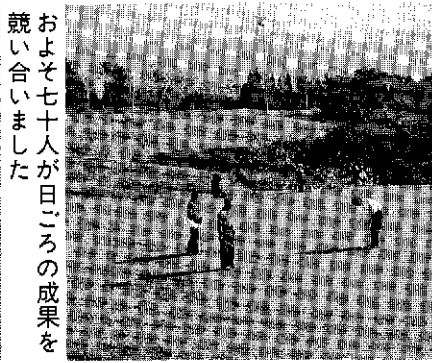


あおぞら号の中を見学する参加者

「あおぞら号」で防犯講習

十月十五日、県警の防犯広報車「あおぞら号」が上野地区を訪れ、およそ四十人の防犯協会員や地域住民が、コミュニティセンターで防犯の心構えなど、講話や実例を聞きました。また、広報車の防犯装置などを見学し、認識を改めている一コマも見られました。

町内の駐在さんから、町でも車上狙いがひん発していることや、悪質な訪問販売などの実例が紹介され、住民に注意を呼び掛けていました。



およそ七十人が日ごろの成果を競い合いました

第二回町長杯

ゴルフ大会結果

- 一位 吉楽 正雄(神社町)
- 二位 丸山 隆太(原田)
- 三位 大久保祥治(十日町市)
- 四位 庭野 昭一(同右)
- 五位 田智川正人(三条市)
- 六位 真箱 甲治(十日町市)

町卓球協会が 文部大臣表彰

表彰を受けた渡辺会長



十月七日、町卓球協会（渡辺一治郎会長、会員八十五人）が、文部省の平成九年度社会体育優良団体に選ばれ、東京・半蔵門の東條会館で開かれた式典の席上、文部大臣表彰を授与されました。協会のきめ細かな指導体制とそれを支える地域・学校が一体となった活動が評価されたものです。町卓球協会は、昭和四十二年に渡辺さんを会長に発足。五十年にジュニアクラブを、五十一年にはママさんクラブを発足させ、競技人口の増加に

努めながら、広範な活動を展開しています。五十三年に完成した町総合体育館の

完成時に、世界チャンピオンの河野選手らを招へいして大きな反響を呼びました。同協会では、県内でも珍しい元旦オープン大会（昭和六十年から連続して開催）や、小・中学生の卓球交流を目的に始めた東京卓水会卓球クラブとの交流合宿、県下ベテラン卓球大会の招へいなどを実施しており、生涯スポーツ時代を先取りした取り組みを進めています。これらの取組みもあってか、小・中学生、OB、OG、一般での活躍は目覚ましく、県大会優勝、全国大会出場、国体、全日本大会出場など、輝かしい記録を残しています。

第十回健康づくり 町民つなひき競技会

◆小学校低学年の部

- 一位 モクラクサプロ
- 二位 ひきひきボンバーズA
- 三位 ファイヤーひまわり
- 同 ひきひきボンバーズB

◆小学校高学年の部

- 一位 モクラクタロー
- 二位 モクラクジロー
- 三位 モンチッチ4年ウキー
- 同 仙田の4年生がんばるぞ

◆一般の部

- 一位 沖立ファイターズ
- 二位 白倉オールマイテーズ
- 三位 仙田のお父ちゃんお母ちゃんがんばるぞ！

三位 モクラクA



家族の声援におくられて頑張る子供たち。引くも耐えるも作戦の妙

町体育協会が 体育功労者を表彰

十月二十六日、総合体育館で、第五回町体育協会交流会・第十八回体育功労者等表彰式・卓球協会文部大臣表彰伝達式が実施されました。

受賞された方は次の皆さんです。（順不同・敬称略）

★体育功労者章
星名義則（54・学校町・バスケットボール協会設立に貢献、同

会長として三十年勤め、発展に尽力）

★優秀競技者大章

星名知彦（31・沖立・第五十二回冬季国体複合六位入賞）

★優秀競技者章

高橋剛（36・白根市在住・卓球）
高橋君子（34・白根市在住・卓球）
神田暁美（25・川高教員・陸上）
小川康男（23・岩瀬・相撲）
清水孝（21・山野田・陸上）

★奨励者章

小海基（20・山野田・陸上）
【卓球】 池竹千津子（18・原田）
村越祐介（17・野口） 池竹祐子（16・原田） 江口優美（15・朝日町） 山田夏菜子（15・上野） 上村純子（15・上野） 五十嵐園恵（15・野口） 清水美香（15・寺尾） 柄澤麻美（15・高原田） 五十川真美（14・沖立） 南雲理江（14・四郎兼） 須藤明美（14・野口） 南雲茜（14・中屋敷） 和久井早苗（14・木落） 藤田美久（14・栄町） 岩坂英二（15・野口） 清水拓（15・上野） 高橋拓也（15・原田） 大久保守秀（15・野口） 和久井公太（15・

木落） 根津英和（14・朝日町） 戸田公企（14・仁田）

【スキー】 片桐健太（17・発電所通り西） 片桐康太（17・発電所通り西） 小林優（17・中仙田） 内山鉄平（17・栄町） 高橋俊博（16・田中町） 柄澤健太（15・沖立） 丸山英明（15・上野）
【テニス】 西野有紀（17・川高）
山田智恵子（17・川高）
【陸上】 柳昌光（17・東善寺）
池田尚子（16・川高） 小野塚陽子（16・川高）
【柔道】 田村貴成（10・仁田）
【空手】 保坂慎（9・木落） 高橋直一（9・室島）

被表彰者のみなさん



自らが進める地域づくり

十日町地域ニューにいがた

シリーズ 里創プラン①

本紙八月号で、十日町地域ニューにいがた里創プランについての簡単な紹介を、また、九月号でその基となるニューにいがた里創プランを進めている平山県知事とその整備構想の総合プロデューサーである北川フラムさんを招いた推進懇話会のような話を簡単に紹介しました。

今回からシリーズで、十日町地域ニューにいがた里創プランの構想について紹介します。

構想のテーマ

社会の様々な局面が大きな転換期を迎え、人間と自然とのかかわり方が見つめ直されている現在、妻有郷は、本来の自然の姿を色濃く残している地域です。縄文文化を育んだ信濃川やブナ林は、今も人々の生活や精神文化の重要な位置を占め、美しい棚田は千年以上にわたり人と自然のかかわりの中で継承されてきました。本構想ではその自然を守り育てるとともに、明日を担う人材を育成していくことが今、妻有郷に最も求められていることであり、さらには、人類全体の課題に込める

構想の目的

本構想の目的は、四つあります。
① 地域に対する誇りと愛着の醸成
この地域にある自然、文化、伝統やコミュニティの魅力を再発見し、地域に住み続け生き続けるための展望と夢を作り上げ、地域住民の自信を取り戻し、地域への愛着を深めます。
② 地域の魅力増進
新たな仕掛けやイベントの創造により、地域の持つ魅力をより豊かなものにし、世界に誇りうる美しい妻有の里づくりを目指します。
③ 産業振興
①と②を進めるなかで生まれた人材や魅力を生かし、地場産業の新たな展開と発展を図ります。
④ 交流人口、定住人口の増加
魅力の増進によってより多くの人々が地域を訪れるようにすると同時に、生活への豊かな実感をもつてこの地域に住み続ける人々が増えていくことを目指します。

構想の特色

① ソフトの重視

公共投資によるハード（施設）の整備を主眼に置くのではなく、できあがったハードを組み合わせて何をするのか、ハードを通じてどのような人材を育成し、何を発信していくのか、といったソフトの整備を第一に考えていきます。これは、地域の活力を維持させていくためには、ハードよりもまずソフトの充実が不可欠であると考えているからです。

② 広域プロジェクトであること
本構想は、全国でも珍しい県と市町村のパートナーシップによる広域にわたる計画です。六つの市町村（十日町市・川西町・津南町・中里村・松代町・松之山町）と県が力を合わせて取り組むことにより有利性が増し、豊かな資源を無駄なく各市町村間に配分することができます。また、異なった歴史的背景、異なった文化、そして異なった問題点を持つ六つの市町村がそれぞれの独自性を維持しながら、相互に補完しあいながら連結し、広域全体として新しい魅力を発信することが期待できます。

③ 全員参加
本構想は、十年にわたって展開される長期事業であり、事業を遂行する過程を地域振興の目的の上で重視しています。地域の独自性の確立や地域の魅力増進のための作業に、地域住民がそれぞれの特技を生かした形がかかわり、全員参加で取り組んでいく過程そのも

11/11 ~ 11/17

税を知る週間です

この週間に合わせ、全国の中学生を対象に標語を募集しました。十日町税務署管内では、郡市内から一、六一〇点の応募があり、うち川西中学校からは一七五点が寄せられました。

また、十日町納税貯蓄組合連合会でも税についての作文を募集しました。郡市内から四六六点が集まり、川西中学校からは三二点（三年生のみ）の応募がありました。

【標語】

- 関東信越国税局長賞 優秀
税金に たくす夢ある 明るい社会 三年 今井佳奈子
- 新潟県租税教育推進協議会長賞
税金で 優しい福祉の 町造り 二年 保坂 歩
- 十日町税務署長賞 優秀
税金は 明日の社会の 原動力 一年 上村 和輝
- 十日町税務署長賞 佳作
税金は 未来のとびら 開くカギ 三年 江口 優美

町租税教育推進協議会
税金は 広がる未来の サポーター 二年 相崎佑梨子
この国を 変えてゆくのは 君

の税 一年 高津久仁子
税金で 笑顔あふれる 都市づくり 三年 根津 柚子
税金を 納めてすみよい 町づくり 一年 大久保 樹
税金は みんなと一緒に 夢づくり 三年 柄沢 麻美
税金は 国を支える 力持ち 三年 羽鳥 孝洋

広めよう 税の役割 福祉の輪 三年 滋野 良昭
税金で 守る安心 支える暮らし 二年 登坂 春菜

【佳作】
一年 小熊祥子 丸山和義 星野 秀美 羽鳥裕史 川崎佳美
二年 目黒 幸枝 須藤早百合 丸山 裕美恵 星名亜希乃 上村 織江 和久井早苗
三年 和久井公太 滋野美弥子 清水綾 渡部麻奈美 登坂匠 茂 野美智子 五十嵐絵理子 田中裕子 桑原瞳 南雲理江

町租税教育推進協議会
税金は 大切な大きな力 三年 五十川亜紀
「税について」 三年 高橋 久美
税金は 三年 柳直也 久保田美穂 須藤 明美 石黒健太郎 田畑結香

のが、将来を担う人材の育成とその地域に真の活力を生む契機になるのだと考えています。

④発見

本構想の具体的な事業は、様々な分野の専門家による妻有郷の現状の徹底的な調査によって始まります。その調査項目は地質、生態系、歴史、社会構造、産業構造、景観など多岐にわたります。それと並行して、妻有郷八万人の全員参加と全国からの参加による「妻有郷のステキ」を発見していく企画が盛り込まれています。これは、地域の独自性の確立や魅力増進という目的のために、妻有郷の現実を認識し、普段隠されている姿を隅々まで明らかにする必要があるからです。

⑤応援団

本構想には、地域内外、国内を外を問わずに建築、コミュニティデザインなどの文化的諸ジャンルや地域環境、生態学、歴史などの

学術的諸ジャンルから多くの専門家に技術的、精神的なよりどころとして構想に参加してもらいます。

こうした「応援団」は、妻有郷と世界との交流を促進するとともに、妻有を中山間地のモデルケースとして広く国内外に発信していくための大きな力となります。

⑥おもしろいイベント

恒常的に実施されるワークショップや体験教室、講座、三年に一度実施される「大地の芸術祭（アートトリエンナーレ）」など、妻有郷の自然の魅力を十分に生かした楽しいイベントによって構想を活性化します。これらのイベントは、妻有郷の魅力を地域内外に宣伝して交流人口の増加を図ることも、長期にわたる構想において住民の盛り上がりを持続するための重要な役割を担います。

⑦世界に発信する自然体験型ふれあい文化施設（ステージ）

ステージと呼ばれる体験型の文化施設を各市町村に建設していきます。各施設は、それぞれ特色を有する文化的活動の地域での拠点となり、それらの活動を世界に誇りうるようなレベルにまで高め発信していきます。また、自然を体感できる環境の中での活動を通じて、明日の地域や世界を担う人材を育成していきます。

⑧アートの活用

時代を越えて受け継がれていくアートには、地域振興に役立つ

くつかの特質が備わっています。

それは、(ア)アートには強い発信性があります。(イ)アートは実際にその場へ人を引き付けるといった空間性（現場性）を持っています。(ウ)アートには、ものの普段見過ごされがち部分を人々の目の前に引き出すという意味での発見性があります。本構想では、これらの特質を存分に発揮できるように各事業にアートを組み込んでいきます。

⑨既存の地域資源の利用

本構想では、既存の施設や文化伝統の優れた点を尊重し、本構想により新しく持ち込まれる要素とうまく連結させることによって、既存のものの魅力をこれまで以上に発揮させることができると考えています。すでにある施設の活用や体験教室、サマースクールなど、本事業プログラムとの連携による様々な展開を考えています。

⑩世界とのつながり

六市町村が抱えている問題は、全国の中山間地域の持つ共通の問題点でもあります。自然環境の保全と地域文化の継承・発展という側面をとってみれば、本構想が取り組もうとしている事は、日本全国や世界全体に通じることだといえます。本構想では、こういった意味での世界とのつながりを念頭に置いて事業を進めていきます。※ご不明な点やお問い合わせは、十日町地域広域事務組合企画振興課企画振興係（☎27-2637）へ。

心身障害者の方は、

こんな福祉サービスが受けられます⑤

〔その他の制度〕

○NHK放送受信料の免除

身体障害者のいる低所得世帯及び重度精神薄弱者のいる町民税非課税世帯は、受信料が無料になります。また、世帯主が視覚・聴覚障害及び肢体不自由一〜二級である世帯は、受信料が半額になります。

○自動車運転免許取得費の補助

身体障害者手帳一〜四級所持者が、自動車運転免許を取得した場合、費用の三分の二（限度額十万円）が補助されます。

○障害者住宅整備資金利子補給制度

心身障害者又は、その世帯者が住宅の増・改築のために借入れた利子分のうち、障害者の

ための増・改築にかかる利子分を補給します。

○生活福祉資金の貸し付け

心身障害者の生業及び住宅の増・改築などに対して、低利子で資金の貸し付けをします。

（窓口）社会福祉協議会

○駐車禁止除外指定車証票の交付
視覚障害一〜四級、下肢不自由一〜四級、体幹不自由一〜三級、内臓機能障害一・三級の方が運転又は同乗して使用する場合や、精神薄弱者が同乗して使用する場合に交付されます。

（身体障害者は社会福祉協議会、精神薄弱者は警察が窓口）
※お問い合わせはそれぞれ窓口又は、役場住民課社会福祉係（☎68-3111・内線205）へ。

犬を飼養している方へ

最近、十日町保健所管内で犬による咬傷事故が多発しております。事故を起こさないように次のことに注意してください。

犬の放し飼いは絶対しない

【保留】①犬の保留場所は、飼いの主の目のとどき、道路又は通路の通行人や来入訪者に危害が及ばないような場所とする。②ロープ、鎖、首輪がすり減ったり、壊れた

りしていないか毎日点検する。
【散歩】①犬を制御できる人が散歩をする。引き綱は短く持ち、犬の自由にさせない。②咬み癖のある犬の散歩は、口輪などを装着する。

【咬傷事故】

事故は民法上の損害賠償の対象となり、健康保険は適用されません。
補償がついた損害保険に加入し、万一に備えてください。

平成十年度

保育園入園申込受付中

◆受付期限

十一月二十一日(金)まで

◆申込み方法

役場住民課並びに各町立保育園に備え付けの「保育所入所申込書」に必要事項を記入し、所定の提出先へ提出してください。

なお、保育園に関する資料を申込書と一緒にお渡ししますので、ご覧ください。

◆申込書添付書類

○病人の場合は「医師の診断書」
証明書等の各用紙は各保育園及び役場住民課にあります。

◆注意事項

○心身の障害などで団体生活ができない児童は、入園できないこと



とがあります。

○家庭内に入園希望児が二人以上いるときは、各児童ごとに申し込みしてください。

○現在入園中で、引き続き入園を希望する児童も申し込みしてください。

○家庭状況をお尋ねしますので、申込書は直接家庭の方が持参してください。

◆問い合わせ先

役場住民課社会福祉係(六六八—三一一 内線二〇五)

◆募集人員と申込書の提出先

施設名	募集人員
千手保育園	80人
南原保育園	45人
上野保育園	45人
橋保育園	80人
仙田保育園	30人

就学前児童

申込書は、住民課社会福祉係または各町立保育園に提出してください。

第21回 町民マラソン大会結果



小雨の中を元気よく走り抜ける小学生低学年の部のようす

十月五日、川西中学校グラウンドを発着地点として、第二十一回町民マラソン大会が開かれました。

当日は雨の降る条件とはなつたものの、およそ四百人の参加者は、声援を背に健脚を競いました。各コース六位までの方を紹介いたします。(敬称略)

◆Aコース(一・五キロメートル)

○小学校一〜三年生男子

- 一位 片桐 裕貴(橋小三年)
- 二位 高橋 裕一(千手小三年)
- 三位 根津 亮輔(上野小三年)
- 四位 酒井 貴仁(橋小三年)
- 五位 高橋 基輝(千手小三年)
- 六位 丸山 健吾(橋小三年)

○同女子

- 一位 富井 飛鳥(上野小三年)

二位 水品 貴絵(上野小三年)

- 三位 小林 加奈(仙田小三年)
- 四位 山家由香里(橋小三年)
- 五位 登坂 歩(仙田小三年)
- 六位 山口 美香(橋小三年)

○一般男子

一位 片桐正一(上野)

◆Bコース(二・五キロメートル)

○小学生四〜六年生男子

- 一位 丸山 祐樹(橋小六年)
- 二位 片桐 拓哉(橋小六年)
- 三位 山家 真(橋小五年)
- 四位 齋木 和彦(千手小六年)
- 五位 貴田 剛幸(千手小六年)
- 六位 金井 洋介(千手小六年)

○同女子

- 一位 平野菜菜子(千手小六年)
- 二位 丸山沙由美(千手小六年)

○中学生女子

- 一位 村越 恵(二年)
- 二位 五十川亜紀(三年)
- 三位 登坂 春菜(二年)
- 四位 小林加代子(三年)
- 五位 数藤 岬(二年)
- 六位 保坂 歩(二年)

○一般男子

- 一位 高橋 克哉(千手小教諭)
- 二位 太田 正(中央町)
- 三位 押木美代治(元町)

○一般女子

一位 小海貴代美(神社町)

◆Cコース(四・〇キロメートル)

○中学生男子

- 一位 登坂 匠(三年)
- 二位 平野 高行(二年)
- 三位 数藤 雅巳(二年)
- 四年 羽鳥 涉(二年)
- 五位 大久保 樹(二年)
- 六位 大久保 峻(三年)

○一般男子

- 一位 田村 利一(中島町)
- 二位 小川 睦(赤谷)
- 三位 高橋 克哉(千手小教諭)
- 四位 丸山 勝(根深)
- 五位 目黒 栄一(山野田)
- 六位 田中 昭(発電所通西)

○一般女子

一位 小川めぐみ(赤谷)

川西町への歩み②

岩瀬金子幸作

荒瀬が仙田村へ

東頸城郡松代町の大字荒瀬は、波海川村岸の天王（二戸）を含めた七戸の集落で、仙田村の南端に隣接していた。荒瀬から松代町役場に至る距離はおよそ八キロメートルであったが、役場までの道路は冬季間雪崩の危険があり、また、小集落のため豪雪時には道路が途絶えて、危険と不便のために行政上も不都合のことが多かった。小・中学校の児童、生徒は仙田村に委託して教育し、生活必需品の購入や交際関係など日常生活もすべて仙田村に依存している実情にあったため、町村合併促進法の施行を契機に仙田村に編入したいということになった。

昭和二十九年の秋、荒瀬から松代町に対してその旨の要望がなされ、その後しばしば請願、陳情があり、同年十二月六日には仙田村へも合併請願書が提出された。

三十一年四月に合併

荒瀬と小脇は殿様や県知事が住むといわれたほど実力者の揃った

集落であっただけに、荒瀬から要望があつて一年余りは両町村とも調査、審議をくりかえしていたが仙田村から松代町に交渉に出かけたから話は急速に進んだ。三十一年二月五日、両町村の議会は町村

の境界変更について議決し、大字荒瀬、芋島、桐山、滝沢の一部を東頸城郡松代町から中魚沼郡仙田村へ編入することが決まり、県議会の議決を経て同年四月一日に合併した。松代町の区域のうち、仙田村に編入した区域は次のとおり

- 松代町大字荒瀬字菅沢 字柳井田嶋 字森 字天王 字上嶋 字ハツ目瀬 字日影 字荒瀬 字原字フゲン堂 字柳嶋 字牛ヶ首 字下嶋 字カツラ平 字萩原
- 松代町大字芋島字ツブガ池二二六番ノ一及び二 字森二二七番
- 松代町大字片桐山字日影七四九番 字フゲン堂八三二番
- 松代町大字滝沢字カツラ下一〇五六番ノ一及び二

川西郷の町村合併

昭和二十八年十一月二十六日、中魚沼郡（二十二カ町村）の定例町村会が中魚沼地方事務所で開かれ、注目の町村合併を議題として協議を行った。その結果、各町村ごとに各階層の代表による合併問題専門の研究協議会を設置することにした。この日は各町村とも具体的な案がなく、合併促進法による各種の財政援助の予算措置に関する疑点、合併前の財産の管理、合併後における処理方策等が討議されるにとどまった。

この日の会議に、中魚沼地方事務所が示した中魚沼郡における合併構想及び合併構想策定の基準は次のとおりであった。

- ① 合併構想の基準
- ② 昭和二十五年年度国勢調査人口
- ③ 役場職員数
- ④ 町村議会議員数

④ 昭和二十七年年度基準財政需要額 合併構想は、川西郷の關係分のみを掲げると次のとおりである。 第一案「吉田村、千手町、上野村」、「下條村、橋村」、「岩沢村、真人村」、「仙田村」

第二案「十日町、川治村、六箇村、千手町、吉田村」、「下條村、上野村、橋村」、「岩沢村、真人村」、「仙田村」

第三案「十日町、中條村、川治村、六箇村、吉田村」、「千手町、上野村」、「下條村、橋村」、「岩沢村、真人村」、「仙田村」

第四案「十日町、六箇村、川治村、千手町、吉田村」、「下條村、上野村、橋村」、「岩沢村、真人村」、「仙田村」

正月も返上で協議

この構想が示されると、千手、吉田、仙田、真人、橋、上野の六カ町村は川西郷として行政上不可分の關係にあつたので、昭和二十九年の春以来、必然的な問題として正月も返上して研究協議した。

同年六月からは町村長、議長を主体とした協議と研究を重ね、一般住民に対しては、六カ町村とも公民館報や町村広報、集落常会公聴会等をおして広く啓もうに努め、また住民の意向を聞いた。

昭和二十九年一月二日、千手町の首脳部が上野村を訪れ、千手町と上野村と吉田村の二カ町村合併

の構想を話し、同調を求めた。

一月五日、上野村では村議会協議会を開いて千手町からの合併申し出を報告し、村の態度を協議した。この席上、大正期に橋村との合併交渉のあった経緯からして、橋村も加えた合併論が強く叫ばれ結局、上野村としては、千手町及び橋村へ合併の申し出をすることに決定し、同月七日は橋村へ、翌八日には千手町へそれぞれ合併の申し入れをして同調を求めた。

一月八日、橋村では村議会協議会で合併問題を研究した。その結果、川西一本の大同合併に意見が一致した。なお、橋村では合併に対するアンケートをとったが、川西六カ町村の合併を希望する者が多数を占めていた。

一月二十八日、真人村から橋村へ、両村の合併について文書をもつて強い呼びかけがあつた。

三月二十日、川西六カ町村の首脳部が千手町役場に集まり、合併に関し審議した。その結果、月末までに各町村とも態度を決定し、四月初旬に開く予定の第二回会議に持ち寄ることとなった。この日各町村の首長、議長等はすでに腹案をもって会議に臨んだが、いずれも他町村の出方から真意を推察するにとどまり、積極的な発言はみられなかった。この日の会議の内容は次号で紹介したい。

引用 「新潟県市町村合併誌」



現在の小脇集落 H9・9写

お知らせコーナー

『妻有郷8万人ステキ発見』事業の スタッフを募集します

十日町地域ニューにいがた里創
プラン・アートネットワークス整備構
想では、『妻有郷8万人ステキ発
見』という写真コンテストを計画
しています。これは、十日町地域
広域圏8万人全員と圏域外の人々
で「妻有のステキ」を発見し、こ
れを国の内外にアピールしようと
するもので、平成10年4月～11年

- 3月にかけて実施される予定です。
- この企画を考えるスタッフを公
募いたしますので、みなさんのご
参加をお待ちしております。
- ★募集人員 各市町村 若干人
- ★応募資格 どなたでも応募可
★締め切り 11月25日
- ★申し込み・問い合わせ
役場開発課 68-3111

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

貝瀬 みなみ 禎 発電所通西
ゆかり
知桐 翔成 祐子 中島町
星名 涉隆 貴子 伊友
稲田 蔭英 祐子 学校町

たかきこー(円満に)

中村 淳坪山
田山 圭子 十日町市から
山口 博永 仁田
星名 幸子 木島から

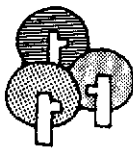
注意ください！

燃えないごみの出し方

燃えないごみを収集運搬中に、
収集車から火災が発生するという
事故が起きました。火災の原因は、
自動点火装置付きの器具類に電池
や油が残っていたためと思われま
す。幸い、大きな事故にならな
ったものの、一つまちがえば大変
なことです。

これから寒い時期に向かい、新
しい石油ストーブなどに取り換え、
古いストーブをごみに出す家庭が
多くなると思います。
ぜひ、次のことを守ってごみ収
集業務の安全にご協力ください。
①石油ストーブや瞬間湯沸かし器
などの自動点火装置付きの器具

体験しませんか？ブナの植林 森林体験学習(教室)



町では、中屋敷地内(千手角万
寺スキー場北側付近)の町有地三
ヘクタールに、町の木ブナの苗木
を植林いたします。

また、森林の働きや造林の必要
性などを学ぶ森林体験教室を開き
ます。どなたでも自由に参加でき
ますので、みなさんもぜひご参加
ください。

10:30	植林体験
11:30	昼食交流会
12:30	森林体験教 室
14:00	閉会

■とき 11月15日(出)

10:00～14:00

■ところ 二六公園及び

ブナの植林計画地

(開会時間までに、二六公園に
集合してください。雨天の場
合は、角万寺スキー場管理棟)

■日程 10:00～開会



みなさんも植林の体験をしてみましょ

街路灯を寄贈

十月二十日、東北電力(株)十日町
営業所(齊藤弘所長)から、町の
ために役立ててほしいというこ
とで、街路灯九灯の寄贈がありまし
た。七町内に設置いたしました。



齊藤所長(左)から目録を手渡
される大平助役

善意

(敬称略)

教育に
丸山 禮(東善寺) 十万円
福祉に
齋木幸威(小 脇) 五万円
上村謙吉(上 野) 三万円
広報発行に
齋喜 昂(調布市) 二万円

表紙の写真

十日町地域消防本部では、火災予防や防災教育を目的に、幼・少年から楽しみながら防災に関心を持っていたるために、毎年消防ひろばを開設しています。

今年、川西町が当番に当たり、十月十五日、川西中学校で、ミニ消防車運転コーナー、はしご車試験コーナー、ちびっ子救助隊コーナーなど、いろいろな催しを繰り広げました。

平成八年(一月一日)十二月三十一日)町で発生した火災の件数は九件(うち住宅火災四件)でした。九年は十月末日現在で五件(うち住宅一件)となっています。これから寒くなり、火を扱うことが多くなります。ちょっとした油断や不注意から火災を引き起こすこともあります。みんなが「火の用心」をお願いいたします。



かわにし 俳壇 高崎正風選

公園のベンチに上着ぬぐ小春
艶やかに野菜息づく小春かな
野口 村越 由喜
美しく実りし稲を夫と刈る
庭先に吹き寄せられし落葉かな
根深 丸山 朝子
泥の手を下げて休みぬくわい掘り
日向より色づき初めし大いちょう
小白倉 江口みゆき
酒酌んで仲間同志や菊談義
秋桜倒れておりて咲きつづく
山野田 藤田ひろ志
わが庭のおくれ茗荷の五つ六つ
月下美人に手を添へ共に写さる、
綾瀬市 野沢ますえ
食べるより取る楽しみのきのこかな
心地良く間引く野菜や天高し
野口 五十嵐トラ
山川のにわかにも淋し神無月
床に老も無口にもどりけり
練馬区 須藤 遊人
ほろにがき銀座のコーヒー柳散る
おみくじの大吉むすぶ秋日濃し
足立区 涌井ハル子
紅葉狩芝居饅頭おみやげに
上棟の餅華やかに天高し
寺尾 白井すみい
大いなる人大いなる秋日かな
霜条 星名 星光
秋天に謝して卒寿の句碑除幕
穫れ秋の喜び綴る農日記
素朴なる山の暮しの茸汁
大倉 中条 石平
うろこ雲空に大魚のいる如く
秋の日のつるべ落しに牛蒡堀る
新町新田 若山 向山
苔むせし庚申塚に彼岸花
コスモスを髪に一輪笑み交す
浦和市 登坂 博史
爽やかやポランテアとて今朝の妻
冷やかや昨夜洗ひし農機の刃
上町 高橋 願似
紅葉山縫ふて観光バスの旅
高倉 斎木 和人
新米の香りに座して老ひとり
元町 金子 鉄平
秋とんぼはね震わせて止りけり
野口 村越 幸
出品にそなえし菊の手入れかな
小白倉 田中 優美
稲架竹を立木にくくりつけしま、
高原田 引間 子舟
やわらかく雲曳く空や秋高し
岩瀬 登坂伊智子
秋の草それぞれ風を頷ち合い
伊勢原市 金子 桂吉
秋深しアスパラガスの實は赤く
元町 田畑 旭昇
虫の音に恙なき日々万歩計
八王子市 松浦 サク

+ 休日救急医	
11月16日	庭野医院(寿 町) ☎ 52-2711
23日	田中外科医院(田中町) ☎ 52-2403
"	津南病院(津南町) ☎ 65-3161
24日	池田医院(本町西) ☎ 52-2581
30日	川西町診療所(高原田) ☎ 68-2034
12月7日	長山医院(津南町) ☎ 66-2877
"	上村病院(中里村) ☎ 63-2111

放置できない糖尿病

今年も残すところ一か月半となりました。皆さん、健康のチェックは済ませられましたか。町で実施した住民健診の結果はすでに出ていますが、その中から糖尿病について取り上げてみましょう。

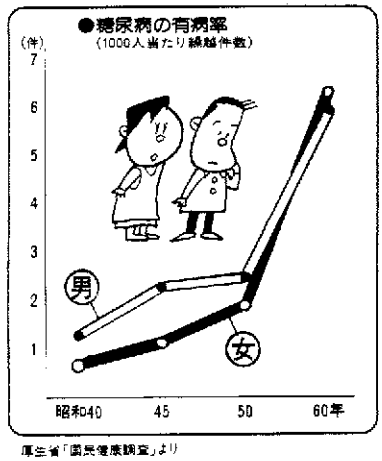
糖尿病は、全国で二〇〇万人と言われています。町では、住民健診受診者のうち、一四・六パーセントが糖尿病の疑いありと判定されました。この結果は、近隣市町村と比べかなり高い数です。また、後日の糖尿病検診では、七十人中十人が異常あり、そのうち七人が糖尿病との判定でした。

糖尿病は、すい臓から分泌されるインスリンというホルモンの作用が不足して起こります。インスリンの働きが悪くなると血液中の糖分(血糖)が異常に高くなり、この状態を放置していると全身の血管に障害が起きやすく、目や腎臓の障害は代表的なものです。また、大きい血管でも動脈硬化が起きやすく、脳卒中や心筋こうそくといった病気の引き金にもなります。

糖尿病の原因としては、生まれつきの素質があると言われています。血縁者に糖尿病の人がいる場合、その素質があると思われる。しかし、発病するには素質だけでなく、過食、運動不足、肥満、ストレスなどの要因が関係します。ですから、糖尿病を予防し、また、治療していくためにも、この要因を改善していくことが重要になります。もちろん、定期的な検査を受け、自分の状態を確認していくことも大切です。

町では、毎年、糖尿病や境界型の人を対象にヘルスアップ教室(糖尿病コース)を開催しています。食事療法を中心に運動療法や糖尿病についての知識を勉強していきます。糖尿病については、主治医は自分自身と言って過言ではありません。「糖尿病の気があると言われたけど、どう気をつけていいかわからない。」という方は教室に参加してみませんか。詳しくは、保健婦までお問い合わせください。

糖尿病の原因としては、生まれつきの素質があると言われています。血縁者に糖尿病の人がいる場合、その素質があると思われる。しかし、発病するには素質だけでなく、過食、運動不足、肥満、ストレスなどの要因が関係します。ですから、糖尿病を予防し、また、治療していくためにも、この要因を改善していくことが重要になります。もちろん、定期的な検査を受け、自分の状態を確認していくことも大切です。



ご利用ください 観光年賀はがき

町では、今年も観光宣伝事業の一環として、町にちなんだものや名所を年賀状に刷り込みます。

年賀状は、町内の郵便局と販売所で購入できますのでご利用ください。(ハガキに刷り込む大きさは、おおむね5・5cm×3・8cmで、この写真は実寸とは異なります)

※平成10年2月2日から郵便番号が7ケタになります。今年の年賀はがきの差出人の住所には、新郵便番号(7ケタ)をお書きいただくとは便利なのではないでしょうか。



山里の春 (川西町越ヶ沢)



下島朝景 (川西町沖立)

11/9 ~ 15 は 秋の火災予防運動

11月9日から15日までの7日間、秋の火災予防運動を実施しています。



千手地内で起きた火災

す。火災の発生しやすい時期を迎えていますので、火の取り扱いには十分注意し、次の火の用心7つのポイントにご注意願います。

- 寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない。
- 子供には、マッチやライターで遊ばせない。
- 風の強いときは、たき火をしない。
- 天ぶらを揚げるときは、その場を離れない。
- 家の周りに、燃えやすいものを置かない。
- 風呂の空だきをしない。
- ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

ちいさな展覧会



▲「今、伝えたいこと」
6年生 和久井香織さん



▶「塔をつくる友だち」
3年生 田口 航くん



▶「ゲートボール たのしかったよ」
1年生 やまさき かずみさん



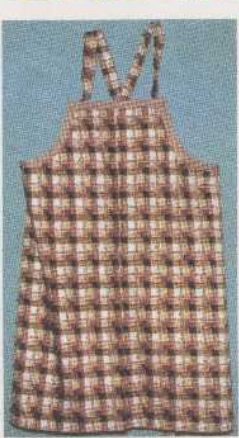
▶「海ガメゴングのぼうけん」
4年生 中村琴美さん



▲「あそんでいる白鳥」
2年生 丸山理加さん



▶「3人で作る工作」
3年生 小幡裕美さん



▶「マイエプロン」
6年生 村越美香さん

(12月号は都合によりちいさな展覧会は休みます)

橋小学校